

情報公開文書

早期乳癌に対する非切除内分泌療法単独治療の検討

1. 研究の対象

当院で2013年から2022年の間に早期乳癌に手術を行わず内分泌療法単独を選択した患者

2. 研究目的・方法

早期乳癌で様々な患者側要因によってやむを得ず手術を選択せず比較的副作用が少なく長期投与がしやすい内分泌療法を選択することがある。早期乳癌において手術を選択せず内分泌療法単独治療を行うことの有効性について明らかにする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、併存疾患、進行度、サブタイプ、治療経過、転帰について診療録を用い、後方視的に検討を行う。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用をご同意いただけない場合の連絡先：以下に記載

研究事務局：済生会横浜市南部病院 乳腺外科 吉田 達也

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10

電話番号：045-832-1111